

2023年度(令和5年)収支決算報告(概要)

貸借対照表

(2024年3月31日現在)

(単位:千円)

(1)2023年度は、1983年(昭和58年)5月1日設立の特別老人ホームの特養鎌倉静養館の記念すべき、設立40周年記念の年に当たりました。市内の先駆的な、地域に開かれた特別老人ホームの志を新たに、はればれと事業展開を考えていましたが、3年にわたる新型コロナウイルス感染症禍にあって、記念行事も断念しました。

(2)コロナ感染症は、第2類から第5類に移行されましたが、市内高齢者施設等で感染のクラスターが発生している状況もあり、鎌倉静養館も、エッセンシャルワーカーとしての使命感と危機意識をもち、感染防止対策を徹底しましたが、特別養護老人ホーム、軽費老人ホームにおいて、数度にわたり入居者・職員に感染が広がり、クラスターとなってしまいました。いずれも施設内療養とし、軽症でしたが、前々年度、前年度に続いて、入居者及び職員を守ることができずしてことに、愧怍に耐えません。

(3)高齢者・保育と鎌倉静養館の事業展開が広がり、自立の経営をするも、法人のガバナンスのもとに、事業継続の収支差額の確保に取り組みましたが、特に、コロナ感染のクラスターとなった施設においては、その対応に追われ、また施設事業所の職員態勢が整わない状況もあり、全体的に事業運営が困難となりました。

(4)2023年度の法人全体(軽費老人ホーム・特養等介護保険事業・保育園)の事業活動収支決算は、▲3.6百万円(▲33.1百万円)と前年度の大幅な欠損から縮小しながらも欠損となりました。*()前年度
各事業の内訳は、特養等介護保険事業グループ全体は+8.1百万円(▲15.4百万円)、軽費老人ホームは▲11.1百万円(▲15.0百万円)、保育園は▲0.4百万円(▲3.5百万円)、法人本部は▲0.2百万円(+0.8百万円)となりました。
鎌倉静養館の事業継続のために、今後もコロナの感染禍にあって、事業運営のリスクがありますが、全力をもって、事業活動収支を改善しなければなりません。

(5)2024年度は、隣人を愛する経営理念のもとに、どんなときも、お一人おひとりを大切に寄り添い、おめでとうと祝福されて始まり、ありがとうと感謝して終わる健やかな人生の営みを、保育事業そして高齢者事業をもって、支えてまいります。
それぞれの事業計画に取組み、収支改善を確実なものにして、パートナーとしてのボランティアの方々と共に、地域とつながり、多様に、そして積極的に展開して、社会貢献に前進していきます。

社会福祉法人 鎌倉静養館 理事長

資産の部		負債の部	
流動資産	383,762	流動負債	282,733
現金預金	33,087	事業未払金	27,541
事業未収金	53,687	1年以内返済予定リース債務	887
未収金	11,291	職員預り金	8,398
未収補助金	2,244	拠点区分間借入金	240,517
立替金	2,100	未払費用	4,586
前払費用	469	預り金	804
拠点区分間貸付金	281,510		
仮払金	24		
徴収不能引当金	▲650		
固定資産	427,565	固定負債	46,974
基本財産	109,543	リース債務	4,812
建物	109,543	拠点区分間長期借入金	3,000
その他の固定資産	318,022	退職給付引当金	39,162
建物	58,999	負債の部合計	329,707
構築物	16,225		
機械及び装置	1	純資産の部	
車両運搬具	378	基本金	16,901
器具及び備品	14,187	国庫補助金等特別積立	97,831
権利	32,499	その他の積立金	147,882
有形リース資産	3,432	社会福祉事業積立金	111,000
ソフトウェア	139	軽費事業運営積立金	30,600
無形リース資産	1,976	岡記念基金積立金	295
拠点区分間長期貸付金	3,000	浅見記念基金積立金	987
退職給付引当資産	39,162	杉村記念基金積立金	5,000
長期前払費用	142		
社会福祉事業積立資産	111,000	次期繰越活動増減差額	219,006
軽費事業運営積立資産	30,600	(うち当期活動増減差額)	▲3,621
岡記念基金積立資産	295	純資産の部合計	481,620
浅見記念基金積立資産	987		
杉村記念基金積立資産	5,000		
資産の部合計	811,327	負債及び純資産の部合計	811,327

資金収支計算書

(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

勘定科目	決算額
事業活動による収支	
介護保険事業収入	512,736
老人福祉事業収入(軽費)	124,348
保育事業収入	112,829
その他の事業収入	390
経常経費寄附金収入	2,889
受取利息配当金収入	51
その他の収入	5,858
事業活動収入計(1)	759,101
人件費支出	502,622
事業費支出	117,435
事務費支出	126,692
その他の支出	3,067
事業活動支出計(2)	749,816
事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	9,285
施設整備等による収支	
施設整備等補助金収入	0
施設整備等収入計(4)	0
固定資産取得支出	5,252
ファイナンス・リース債務の返済支出	2,240
施設整備等支出計(5)	7,492
施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)	▲7,492
その他の活動による収支	
積立資産取崩収入	21,371
拠点区分間長期借入金収入	0
拠点区分間繰入金収入	3,000
その他の活動による収入	0
その他の活動収入計(7)	24,371
積立金支出	4,553
拠点区分間繰入金支出	3,000
その他の活動による支出	10
その他の活動支出計(8)	7,563
その他の活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	16,808
予備費支出(10)	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	18,601
前期末支払資金残高(12)	83,966
当期末支払資金残高(11)+(12)	102,567

事業活動計算書

(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

勘定科目	決算額
サービス活動増減の部	
介護保険事業収益	512,736
老人福祉事業収益(軽費)	124,348
保育事業収益	112,829
その他の事業収益	390
経常経費寄附金収益	2,889
その他の収益	217
サービス活動収益計(1)	753,409
人件費	501,274
事業費	117,435
事務費	126,685
減価償却費	25,830
国庫補助金等特別積立金取崩額	▲11,580
サービス活動費用計(2)	759,644
サービス活動増減額 (3)=(1)-(2)	▲6,235
サービス活動外増減の部	
受取利息配当金収益	51
その他のサービス活動外収益	5,640
サービス活動外収益計(4)	5,691
その他のサービス活動外費用	3,077
サービス活動外費用計(5)	3,077
サービス活動外増減差額 (6)=(4)-(5)	2,614
経常増減差額 (7)=(3)+(6)	▲3,621
特別増減の部	
施設整備等補助金収益	0
拠点区分間繰入金収益	3,000
その他の特別収益	0
特別収益計(8)	3,000
固定資産売却損・処分損	0
拠点区分間繰入金費用	3,000
国庫補助金等特別積立金積立額	0
その他の特別損失	0
特別費用計(9)	3,000
特別増減差額(10)=(8)-(9)	0
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	▲3,621
前期繰越活動増減差額(12)	207,164
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	203,543
基本金取崩額(14)	0
その他の積立金取崩額(15)	15,463
その他の積立金積立額(16)	0
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	219,006